- ◆奈良県では、昨年10月に改定した奈良県道路整備基本計画に基づき、新規事業化における評価基準の充実と評価 実施プロセスの徹底を図るため、事業化に向けて、新たに調査を進める路線を抽出することとしており、国道311号 (十津川村竹筒)を調査路線と決定しました。
- ◆十津川村長、熊野市長、北山村長から知事への要望で確認された事項は以下のとおりです。

## 【市町村と県の取り組み】

- ①十津川村、熊野市、北山村では、3市村でチームを結成し観光等をテーマに広域連携に取り組む
- ②十津川村、熊野市、北山村では、事業実施に向けた協力を関係者と調整
- ③県では、和歌山県の計画との調整を図りながら、道路の線形や構造を検討
- ◆今後、これらの取組状況を踏まえ、県および市町村の事業実施環境や実現可能性により、新規事業化の優先度を 判断していきます。

